



「士別れて三日、即ち更に刮目して相待すべし」

夏休みの楽しい思い出が、廊下に掲示された新聞や日記からあふれています。家族で出かけたこと、初めて体験したこと、発見したこと等子供たち一人ひとりの思いがいっぱい詰まっています。31日間の夏休みでしたが、子供たちは確実に成長しているなど感じられます。昼休みに教室を回ると、夏休みの友達の作品に興味津々の子供たちが見受けられました。チャレンジ展等で保護者の皆様にも御覧いただきたいと思えます。



「東っ子まつり」御協力ありがとうございました。

「東っ子まつり」が8月3日に盛況の中、開かれました。子供たちも楽しそうに参加していました。御協力いただいたPTA並びに地域の皆様ありがとうございました。



1学期子供アンケート結果（「とてもそう思う・そう思う」の割合）

No	項目	7月	昨年	目標
1	学校が楽しい	95.2	96.5	95.0
2	クラスや学校のためにみんなと活動するのは楽しい。	96.2	96.2	
3	授業で自分の考えや思ったことを友達に伝えている。	81.8	新設	
4	授業がわかる。	92.4	88.5	90.0
5	話を聞いてくれる先生がいる。	95.5	96.5	90.0
6	元気よくあいさつしている。	87.6	89.5	
7	友達の良さやがんばりを伝え合っている。	79.0	新設	
8	自分にはよいところがある。	82.1	87.8	

「学校が楽しい」「授業がわかる」「話を聞いてくれる先生いる」の3項目は、目標値を上回っていますが、年間を通して達成できるよう更に努めていきたいと思えます。本年度新設の「友達の良さやがんばりを伝え合っている」は、重点目標「伝え合い、認め合おう」に関連したものです。主体的、対話的で深い学びを実践し、今後さらに向上できるよう教育活動を進めます。「自分にはよいところがある」の結果から、自己肯定感の低い児童が、2割近くいることがわかります。個々にしっかりと寄り添い、支援を続けていきます。